

平成20年度
第19回定例総会議案書

O C U S A
大阪市立大学
スポーツ・アソシエーション

大阪市立大学 スポーツ・アソシエーション

第19回定例総会次第

平成20年7月5日(土)午後4時より

第一部 定例総会

(午後4時より、於 学術情報総合センター10階会議室)

開 会

1. 会長挨拶
2. 学長挨拶
3. 来賓紹介
4. 議長選出
5. 議案審議

第1号議案 平成19年度事業報告について

第2号議案 平成19年度収支決算報告及び
同監査報告について

第3号議案 平成20年度事業計画案について

第4号議案 平成20年度収支予算案について

6. 体育会優秀クラブ表彰式

閉 式

第二部 懇親会

(午後5時30分より、於 高原記念館学友ホール)

開 会

1. 副会長挨拶
2. 来賓祝辞
3. 来賓紹介
4. 現役学生代表挨拶
5. 乾杯
6. 歓談
7. スポーツフェスタ報告
8. 逍遙歌(桜花爛漫)斉唱
9. 閉会の辞

閉 会

(第1号議案)

平成19年度事業報告

自 平成19年4月1日

至 平成20年3月31日

OCUSA 創立18周年にあたる平成19年度は、「市大スポーツの強化」に対して寄与するために、OCUSA 活性化ワーキンググループの企画による新事業「大阪市立大学スポーツフェスタ」(高校生招待会)を実施に移すとともに、「体育会系クラブ活動の位置づけの向上」を目指して学友会へのより積極的な協力をおこなった。それらとともに加盟各OB会の相互理解だけでなく大学や体育会とのつながりを深めるために、各種助成やOCUSA 活動のPRなどの従来事業も継続させた。

具体的には、新事業「大阪市立大学スポーツフェスタ」としては、各クラブが企画・実施する「高校生招待会」に対して助成を行い、高校生及びその関係者に市大及び市大スポーツを大いにPRした。学友会への協力としては「入会促進キャンペーン」に体育会系各クラブと組織的に協力した。また、従来からの継続事業としては優秀クラブ・選手の表彰、ボート祭への助成、スポーツ講演会への補助、リーダートレーニングへの協力などによってOCUSAの活動をアピールすることができた。

1. 総務・厚生関係

(1) 理事会の開催

第1回理事会(平成19年7月7日)

平成18年度事業報告並びに収支決算報告について審議、了承。

平成19年度事業計画案並びに予算案について審議、了承。

いずれも同日総会に提案

(2) 第18回定例総会の開催(平成19年7月7日)

学術情報総合センター「文化交流室」において角野昇八副学長、中村圭爾副学長、湯浅勲学生担当部長など多数の関係の方々のご臨席を得て盛大に開催された。

当日は次の議案が審議され、全会一致で承認された。

平成18年度事業報告並びに収支決算報告

平成19年度事業計画案並びに予算案

第17回体育会系クラブ・選手の表彰式

(3) 常任理事会の開催

第1回常任理事会(平成19年4月26日)

定例総会の日程・会場の決定

第1回活性化ワーキングの報告

体育会系クラブ表彰審査委員の選出

第2回常任理事会(平成19年6月1日)

第2回活性化ワーキングの報告

定例総会次第と担当者について

定例総会議案書(案)について

第3回常任理事会(平成19年9月7日)

「市大・スポーツフェスタ説明会」の報告

「市大・スポーツフェスタ」への申し込み状況と今後の予定

スポーツクラブ助成金配分の考え方(案)について

平成19年度定例総会の報告

専門家講座の企画について

第4回常任理事会(平成19年10月26日)

「市大スポーツフェスタ」の報告

「ゴルフコンペ」について

第5回常任理事会(平成20年1月28日)

次年度の人事について

「市大・スポーツフェスタ」の実施報告と進捗状況

クラブOB会の会費自動引き落としシステムについて

学友会・入会促進委員会の報告

(4) 学友会への協力

OCUSA 会長・副会長を役員として派遣する。

学友会入会促進委員会に3名を派遣する。

体育会系クラブの組織的な協力を得て、入学手続きに来学する新入生に対して、学友会へ入会するようPR活動を行った。

(5) 懇親会の開催

平成19年7月7日の第18回定例総会の後、高原記念館「学友ホール」にて、關淳一市長、角野昇八副学長、中村圭爾副学長、湯浅勲学生担当部長、山本研二郎元学長、小松晃雄学友会代表幹事など多数の関係の方々のご臨席を得て来賓の方々10名、学生支援課職員4名、OB会員34名、現役学生29名合わせて77名が参加し、盛大に開催された。

また、学生の懇親会への参加を促すために、会費の一部を助成した。

2. 振興事業

(1) 優秀クラブ・選手の表彰

対外試合の成績、日常の活動等について、特に功績のあったクラブ・選手に対し、定例総会で表彰を行った。

(2) 体育会への助成

平成19年5月26、27日に大川にて開催された第116回ボート祭に対し助成を行った。

リーダートレーニングに対し補助を行った。

(3) スポーツ講演会への補助

平成19年11月4日に催された体育会主催の、元近鉄バッファローズ投手で野球解説者の佐々木修氏を迎えての講演会に対して助成をおこなった。

3. 調査事業

本年度は特別な調査事業を行わなかった。

4. 新規事業「大阪市立大学スポーツフェスタ」(高校生招待会)の開催

平成 19 年 11 月から 1 年間に亘る「大阪市立大学スポーツフェスタ」(後援：大阪市立大学)を企画し、OCUSA 加盟の体育会系各クラブが実施する「高校生招待会」(招待試合、招待練習会など)に対して助成を行った。

平成 19 年度(平成 20 年 3 月末まで)には硬式野球部(平成 19 年 11 月 3 日)・日本拳法部(同 11 月 18 日)・剣道部(平成 20 年 3 月 9 日)・男子バスケットボール部(同 3 月 29,30 日)・アメリカンフットボール部(同 3 月 30 日)の 5 クラブが実施し、延べ 794 名の高校生とその指導者を招待した。

5. ホームページの充実

OCUSA ホームページの維持管理と充実を図った。

6. ゴルフコンペ

平成 19 年 11 月 1 日(木)に、OCUSA 主催の第 10 回大阪市立大学ゴルフコンペを飛鳥カンツリー倶楽部において開催した。52 名の参加を得て盛大に行われた。

7. 専門家講座

大阪市立大学文化交流センター専門家講座に協力した。(平成 19 年度担当：陸上競技部 OB の植田真司氏、フラダンス教室主催の長畑洋子氏)

平成19年度一般会計収支決算報告(案)

自 平成19年4月1日
至 平成20年3月31日

収入総額	3,886,338円
支出総額	1,386,024円
差引残高	2,500,314円

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	19年度予算	19年度決算	備 考
(1)繰越金	3,031,892	3,031,892	
(2)年会費	1,000,000	800,000	5万円×16団体
(3)前年度の未収会費	200,000	50,000	5万円×1年分
(4)雑収入	1,000	4,446	普通預金利息
合 計	4,232,892	3,886,338	

2. 支出の部

(単位:円)

科 目	19年度予算	19年度決算	備 考
(1)事業費	2,880,000	1,236,240	
振興事業費	730,000	570,000	
a 表彰関係費	200,000	140,000	賞金
b スポーツセミナー補助金	300,000	300,000	講師謝礼金
c スポーツ講演会補助金	100,000	0	講師謝礼金
d リーグ・トレーニング補助金	80,000	80,000	平成18年度・19年度の2年分
e ボート祭補助金	50,000	50,000	
調査事業費	100,000	0	
新規事業補助金	1,000,000	530,000	スポーツ・フェスタ補助金(5クラブ)
情報誌発行費	800,000	0	
ホームページ維持費	100,000	93,240	レンタルサーバー利用料等
総会・懇親会会費補助金	150,000	43,000	
(2)会議費	100,000	110,948	
a 総会費	30,000	0	総会懇親会補助金
b 理事会費	20,000	36,204	理事会・常任理事会
c 専門委員会費	50,000	74,744	ワーキンググループ活動費
(3)事務局費	50,000	28,347	
a 備品購入費	0	0	
b 消耗品費	30,000	4,447	文具費、
c 通信運搬費	20,000	23,900	切手、はがき、電話料金、交通費
(4)諸雑費	50,000	10,489	レンタカー費、複写費、銀行手数料等
(5)予備費	1,152,892	0	
合 計	4,232,892	1,386,024	

3. 差引残高

2,500,314円

内訳	
大阪市信用金庫ふつう預金	2,491,056円
事務局保管	0円
体育会保管	9,258円

平成 19 年度 O C U S A 特別会計収支決算報告(案)

自 平成 19 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 3 月 31 日

[1] 第 18 回 総会・懇親会収支報告書 平成 19 年 7 月 7 日(土) 出席者 77 名

(1) 収入の部

当日会費 152,000 円

(2) 支出の部

大阪市立大学生生活協同組合請求 195,000 円

(3) 差引 43,000 円

43,000 円は一般会計(1)事業費 総会・懇親会学生補助金から支出

[2] 第 10 回大阪市立大学ゴルフコンペ収支報告書

開催日 平成 19 年 11 月 1 日(木)

場所 飛鳥カントリー倶楽部

参加者 52 名(メンバー 2 名、シニア 9 名、一般 41 名)

(1) 収入の部

会費 メンバー 2 名 × 14,000 円 28,000 円

シニア 9 名 × 16,000 円 144,000 円

一般 41 名 × 17,000 円 697,000 円

合計 869,000 円

(2) 支出の部

案内書コピー 104 通 × 5 円 520 円

案内書郵送 103 通 × 80 円 8,240 円

商品券 33,000 円

レプリカ 1 41,685 円

レプリカ 2 10,405 円

ゴルフ場支払 768,800 円

世話人飲食代 5,110 円

世話人交通費 1,100 円

合計 868,860 円

(3) 差引

余剰額 140 円

平成 20 年 3 月 31 日現在の郵便貯金総合通帳の預金額は 42,794 円です。

特別会計では、以上とは別に

定額郵便貯金 1,210,000 円 (元学生部長西本吉助先生よりの寄付金)

定額郵便貯金 500,000 円(O.B.ラグビークラブ田中守氏よりの寄付金)

があります。

会計監査報告書

平成19年度大阪市立大学・スポーツアソシエーションの予算執行に関する決算監査を平成20年 5月19日に実施しました結果、次の通り報告いたします。

1. 監査資料

- (1)平成19年度一般会計収支決算報告
- (2)平成19年度特別会計収支決算報告
- (3)予算項目別内訳書、予算執行に関する証拠書類(収支伝票綴)
- (4)金銭出納簿、預金通帳

2. 監査結果

上記資料について慎重に監査した結果、金銭出納簿の残高、収支決算書の金額とも一致しており、予算執行の方法も全体的にみて良好であると認めます。

平成20年 5月19日

大阪市立大学・スポーツアソシエーション

会長 浜田佳夫 殿

大阪市立大学・スポーツアソシエーション

監事 泉 裕 印

同 木股卓兒 印

平成 20 年度事業計画(案)

自 平成 20 年 4 月 1 日
至 平成 21 年 3 月 31 日

平成 20 年度は、市大スポーツの強化、体育会系クラブ活動の位置づけの向上、および本会の一層の飛躍を目指して、「大阪市立大学スポーツフェスタ」(高校生招待会)の拡大実施、学友会への協力、表彰活動の継続やスポーツ講演会・セミナーの開催、OCUSA 活動のネットワークの緊密化、ホームページ(<http://www.ocusa.net>)の充実などを図る。

1. 総務・厚生事業

総会の開催

理事会の開催

常任理事会の開催

懇親会の開催

新規会員の加入促進

学友会への協力

2. 振興事業

優秀クラブ・選手の表彰

対外試合の結果、日常活動等において、特に功績のあったクラブ・選手の表彰を行う。

スポーツ講演会・セミナーの開催に対する補助

新入生に対する体育会系クラブの勧誘と体育活動の活性化を図るため、講師を招き講演会を開催する。

チーム作り、トレーニング方法、けがの防止やリハビリ等、各クラブの組織、体質強化や、OB の指導力の向上を目的として現役・OB 双方を対象とした実践的なセミナーを開催する。

体育会への補助

ボート祭に対する助成

体育会主催の全学的行事であるボート祭への助成を行う。

リーダートレーニングの講師謝礼金に対する助成を行う。

3. 大阪市立大学スポーツフェスタの実施

昨年の 11 月より 1 年間に亘る「大阪市立大学スポーツフェスタ」の後半に実施するクラブへの助成とともに、事業の企画・運営ノウハウの蓄積と学内・学外に対する活動の PR を目的とした「活動情報誌」を発行する。

また、11 月からは参加クラブ数をより拡大した「第 2 回大阪市立大学スポーツフェスタ」を

実施する。

4．学友会への協力

継続して役員や各種委員に会長・副会長・常任理事を派遣し、市大スポーツの強化と体育会系クラブ活動の位置づけ向上を目指して、積極的に協力していく。

5．ゴルフコンペの開催

昨年に引き続き、OCUSA 主催の第 11 回ゴルフコンペを 11 月 6 日（木）に飛鳥カンツリー倶楽部にて開催予定。

6．専門家講座

昨年に引き続き、大阪市立大学文化交流センター主催の専門家講座に協力する。

7．ホームカミングデー

11 月 3 日(月)開催予定のホームカミングデー(大阪市立大学同窓会連合会主催行事)に協力する。

8．西本・田中基金(仮称)の活用

元学生部長西本吉助先生および田中守氏(OB ラグビークラブ)よりの寄付金の有効活用について検討する。

9．OCUSA ホームページの充実

「大阪市立大学スポーツフェスタ」などの OCUSA 活動の PR、定例総会議案書・常任理事会議事録などの公開による会員間での情報の共有のために OCUSA ホームページをより充実したものにする。

平成20年度一般会計予算(案)

自 平成20年4月1日
至 平成21年3月31日

収入総額	3,602,314円
支出総額	3,602,314円
差引残高	0円

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	19年度決算	20年度予算	備 考
(1)繰越金	3,031,892	2,500,314	
(2)年会費	800,000	1,000,000	5万円×20団体
(3)前年度の未収会費	50,000	100,000	5万円×2年分
(4)雑収入	4,446	2,000	普通預金利息
合 計	3,886,338	3,602,314	

2. 支出の部

(単位:円)

科 目	19年度決算	20年度予算	備 考
(1)事業費	1,236,240	2,440,000	
振興事業費	570,000	690,000	
a 表彰関係費	140,000	200,000	賞金
b スポーツセミナー補助金	300,000	300,000	講師謝礼金
c スポーツ講演会補助金	0	100,000	講師謝礼金
d リーガーストレーニング補助金	80,000	40,000	
e ボート祭補助金	50,000	50,000	
調査事業費	0	50,000	
「スポーツ・フェスタ」補助金	530,000	1,000,000	
情報媒体制作費	0	500,000	
ホームページ維持費	93,240	100,000	レンタルサーバー利用料等
総会・懇親会会費補助金	43,000	100,000	
(2)会議費	110,948	150,000	
a 総会費	0	30,000	総会懇親会補助金
b 理事会費	36,204	20,000	理事会・常任理事会
c 専門委員会費	74,744	100,000	ワーキンググループ活動費
(3)事務局費	28,347	50,000	
a 備品購入費	0	0	
b 消耗品費	4,447	30,000	文具費、
c 通信運搬費	23,900	20,000	切手、はがき、電話料金、交通費
(4)諸雑費	10,489	50,000	レンタカー費、複写費、銀行手数料等
(5)予備費	0	912,314	
合 計	1,386,024	3,602,314	

3. 差引残高

0円

平成20年度 被表彰クラブ(選手)一覧表

(敬称略)

表彰名	被表彰クラブ(選手)名		主な活動成績
最優秀クラブ (学長表彰)	日本拳法部		国公立大会 男子団体 優勝(七連覇) 全日本学生拳法選手権大会 男子団体 ベスト8 女子団体 準優勝
最優秀選手賞 (OCUSA会長表彰)	福永篤志 (ボート部)		関西秋季学生選手権 男子シングルスカル 準優勝 お花見レガッタ 第3位
新人賞 (教育推進本部長表彰)	大野雅大 (男子ハンドボール)		関西学生ハンドボール連盟 秋季リーグ 二部 得点王
優秀クラブ賞 (体育会会長表彰)	医学部準硬式野球部		関西医歯薬準硬式野球連盟 春季リーグ 一部 9勝1負 優勝 秋季リーグ 一部 6勝1分 優勝
優秀選手賞 (体育会幹事長表彰)	袴田康佑 (卓球部)		関西国公立 シングルス ベスト8 全国公 シングルス ベスト16
	西沢佑次郎 (医学部準硬式野球)		関西医歯薬準硬式野球連盟 春季リーグ 最優秀選手賞 ベストナイン 秋リーグ ベストナイン
	櫛山晃央 (医学部水泳部)		西日本医科学学生総合体育大会 200mバタフライ 優勝 近畿医科学学生水泳選手権大会 200mバタフライ 優勝 100mバタフライ 優勝
特別賞 (OCUSA特別表彰)	団体	男子ハンドボール部	春季リーグ戦 3部1位 2部昇格 秋季リーグ戦 2部5位 2部残留
	個人	尾崎正佳 (サッカー部)	関西学生サッカー秋季リーグ 2部Aブロック 得点王・優秀選手賞
		金森祐次 (日本拳法部)	大阪市民大会 高段の部 準優勝 澤山杯 第3位

OCUSA役員名簿(平成20年度)

役職	氏名	OB会名	卒業年・学部
会長	浜田 佳夫	紅橋会(ボート部)	昭22学
副会長	津下 暢男	桃皇クラブ(硬式テニス部)	昭33商
"	山本 佳知	雄飛会(応援団)	昭38法
"	北野 公造	蹴濤会(医学部サッカー部)	昭43医
常任理事	藤木 太郎	恒泳会(水泳部)	昭43商
"	片山 龍	そよかぜ会(ヨット部)	昭45法
"	高岡 清六	緑酒会(空手道部)	昭49工
"	上田 治文	爽球会(硬式野球部)	昭46工
"	山本 孝	清光会(柔道部)	昭45工
"	伏木 政光	烏球会(サッカー部)	昭31経
"	浦木 利郎	OBラグビークラブ	昭36法
"	湊 勝比古	剣友会(剣道部)	昭41工
"	斎藤 厚土	紅橋会(ボート部)	昭41工
"	関谷 成章	雄飛会(応援団)	昭41商
"	安藤 博史	陸友会(陸上競技部)	昭51商
"	畑 徹	競技スキー部OB会	昭54理院
"	森 貴志	拳法会(日本拳法部)	平元法
"	柴田 洋	ソフトボール部OB会	昭57商
会計	飯沼義輝	陸友会(陸上競技部)	昭53法
事務局長	徳尾野 徹	剣友会(剣道部)	昭61工
理事	岩井 明	洋弓部OB会	昭48経
"	岡村潤二郎	緑酒会(空手道部)	昭35法
"	藤崎 俊彦	烏丘倶楽部(ソフトテニス部)	昭49商
"	児玉 隆夫	競技スキー部OB会	昭41理
"	彦坂 伸	銀杉会(アメリカンフットボール部)	昭55理
"	石本 好徳	爽球会(硬式野球部)	昭50経
"	黒崎 法男	昼休みスポーツ同好会OB会	昭48法
"	合田 洋一	恒泳会(水泳部)	昭45法
"	橋本 章男	杉蹄会(馬術部)	昭38商
"	佐竹 正之	陸友会(陸上競技部)	昭39文
"	松田 淳	橘陵ラガークラブ(医学部ラグビー部)	平2医
"	柗 明寛	ハンドボール部OB会	昭37法
"	篠原 正男	男子バスケットボール部OB会	昭50理
"	福田 浩章	男子バレーボール部OB会	昭56工
"	三好 秀明	少林寺拳法部OB会	昭48法
"	村上 重雄	拳法会(日本拳法部)	昭54生
"	山口 康雄	ワンダーフォーゲル部OB会	昭48法
監事	泉 裕	陸友会(陸上競技部)	昭32文
"	木股 卓兒	清光会(柔道部)	昭46法

印:前年度の総会以降に変更あり

平成20年3月31日現在

OCUSA会費納入状況

	平成 08年 度	平成 09年 度	平成 10年 度	平成 11年 度	平成 12年 度	平成 13年 度	平成 14年 度	平成 15年 度	平成 16年 度	平成 17年 度	平成 18年 度	平成 19年 度
男子バスケットボール部OB会						○						
男子バレーボール部OB会					未収	○	未収					
ハンドボール部OB会						平成13年度より休会						
緑酒会(空手部)						○						
清光会(柔道部)						○				未収		
拳法会(日本拳法部)						○		*		*	*	*
少林寺拳法部OB会		休部中										
剣友会(剣道部)						○						
O.B.ラグビークラブ						○						
烏球会(サッカー部)						○	未収					未収
爽球会(硬式野球部)												
陸友会(陸上競技部)						○						
アメリカンフットボール部OB会						○						
競技スキー部OB会						○						
ワンダーフォーゲル部OB会				OB会再建中								
昼休みスポーツ同好会OB会					未収					未収	休会	
桃泉クラブ(硬式テニス部)						○						
烏丘クラブ(軟式テニス部)					未収			未収			休会	
洋弓部OB会		OB会活動停止中										
杉蹄会(馬術部)			未収			未収			未収		休会	
恒泳会(水泳部)						○						
紅橋会(ボート部)						○						
そよかぜ会(ヨット部)						○						
橘陵ラグークラブ(医・ラグビー部)						○						
蹴濤会(医・サッカー部)						○						
雄飛会(応援団)						○						
ソフトボール部OB会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1)欄内の 印は平成18年度以前、 印は平成19年度内に入金があったものを表す。

注2) * 印のついている拳法会の4年分の年会費は平成20年5月30日に入金されたため平成20年度の収入とします。

注3)ソフトボール部OB会は平成20年度より加盟

振込先口座

銀行名 : 大阪市信用金庫 住吉支店
 口座番号 : 普通預金 108648
 口座名義 : OCUSA会計 徳尾野 徹(トクオノ テツ)